

大妻タイムズ

OTSUMA TIMES

CONTENTS

創立110周年記念イベント	1
地域連携推進センター企画	2
地域連携プロジェクト活動内容	3
大妻さくらフェスティバル	6
地域との交流	8

創立110周年記念イベント

「学校法人大妻学院創立110周年記念オルガンコンサート」を開催

地域連携推進センターの主催で「学校法人大妻学院創立110周年記念オルガンコンサート」を11月17日(土)に大妻講堂で開催し、およそ550人が来場しました。

演奏に先立ち、伊藤正直理事長が「本学が創立110周年を迎えるにあたり、本学学生においても今後の学びとなるような企画をたくさん用意し、年間通して開催しており、その一つとして本日『学校法人大妻学院創立110周年記念オルガンコンサート』を開催しました。今後もたくさんの企画を開催していく予定ですので、ご参加ください」と挨拶しました。

今回演奏したのは、英・グロスター大聖堂の音楽監督であるエイドリアン・パーティントン氏。バッハの名曲作品のほか、日本でもポピュラーな「さくら」や「ふるさと」など全10曲をパイプオルガンで披露しました。来場者からは「パイプオルガンの音色と演奏が素晴らしかった」「日本の曲もあり、懐かしい気持ちになった」「大妻

にこんなすてきなパイプオルガンがあることを初めて知りました。今後もコンサートを開催して欲しい」などの感想が寄せられました。

演奏終了後は、盛大な拍手とともにエイドリアン・パーティントン氏に花束が贈られ、会場出口では、募金(任意)が行われました。なお、来場者から寄せられた募金240,119円は全額「あしなが育英会」に寄付しました。



地域連携推進センター企画

活動報告

「初めてのスマホ教室」を開催

12月1日(土)、「初めてのスマホ教室」と題して、社会情報学部情報デザイン専攻の炭谷教授のご指導のもと、スマートフォンやタブレットの基本的な使い方やSNSの活用方法を学ぶ講座を行いました。

参加した方は、SNSとは何かの説明を受け、「LINE」「Instagram」「Twitter」「Facebook」それぞれ興味を持った内容に分かれて使い方を学び、実際に使えるように登録作業からスタート!分からないところは本学学生がマンツーマンで指導し、同じグループの人が同じ速度で講座が進むようにしました。

次に、写真を投稿するためのソフトを使って写真のアレンジ方法などを学び、いろいろな写真を加工して練習しました。最終的に、加工した写真をお友達に送ったり、投稿したりしました。担当学生が使い方に関する解説をした後、実際にスマートフォンを使って作成し、アプリをインストールして使ってみたりと真剣に取り組んでいました。

参加した方からは、「個別に説明してもらえたのが良かった」「次回はいつ開催するのか」など、次回の講座への参加を希望する方も多く、スマートフォンについての実践的な活用講座となりました。



書道講座「暮らしの中の書道」～美文字をめざして～を開催

12月8日(土)、毎日書道展会員で元高等学校教諭である秋山桂翠(京子)氏を講師に迎え、「『暮らしの中の書道』～美文字をめざして～」をテーマに書道講座を開催しました。

はじめに、参加者全員のお名前の文字について解説していただき、美しい文字を書くためのポイントを学んだ後、自分の名前など、先生が準備してくださったお手本に沿って参加者が筆ペンと筆の違いなども試しながら練習をしました。最後にフォトフレーム付きのカレンダーに飾る作品をゴールドが浮き上がる墨で書き上げました。

筆で文字を書くのは久しぶりという方が多かったのですが、「丁寧に指導してくださったので分かりやすかった」「自分の名前がうまく書けるようになったので、今年の年賀状は、筆で書いてみようと思う」「単発ではなく連続した講習会があると良いと思う」などの感想をいただきました。

開始から2時間、皆さん真剣に黙々と練習をされ、作品が完成すると、他の参加者の方々とお互いに観賞し合いながら書道の奥深さと難しさを語り合うなど、充実した書道講座となりました。



地域連携プロジェクト活動内容①

活動報告

地域連携プロジェクトは、教職員のグループまたは教職員と学生のグループによる、地域社会と連携し地域の活性化につながる活動や、学生が参加することで主体性や自立心が身につく活動の一層の推進と発展を図ることを目的に、その活動を支援するものです。

三番町アダプトフラワーロードの会との地域美化活動

三番町フラワーロードの会は、九段小学校、三番町町会、(株)プランナー・ワールド、大妻学院が協定を結んで2008年から行ってきた取り組みで、「三番町を通る番町学園通りの街路樹下の区画にお花を植えて、飾りましょう」ということでスタートしました。この会がスタートした頃は、児童学科の有志の学生と教員がボランティアとして活動していましたが、今では、児童学科の1年生が全員参加して行っています。

6月に夏の花、11月には冬の花を植えて飾っています。また、夏場は特に土が乾燥してしまうのでお花に水をあげたり、雑草を抜いたり、枯れてしまったところに新たに花を追加したりなど、時々手入れをしています。

九段小学校が、新校舎が完成し2018年の秋から三番町に戻ってきて、これまでのようにお花を植える活動が子どもたち中心に戻りました。本学児童学科の学生らは、子どもたちと一緒に活動できることを楽しんでいます。それだけに、日頃の水やり、草取りも力を入れて実施しています。本学院の中でも数年前から大妻中高の生徒も参加し、中高周辺の街路樹下の区画にお花を植えています。さらに、花を植える作業を行っている区画に「フラワーロードの会」の看板を取り付け、九段小学校の子どもたちも学生らも自分たちが行っているのだという意識が高まってきています。



千代田&多摩地域子供自然体験教育プロジェクト

千代田&多摩地域子供自然体験教育プロジェクトの一つとして立川里山自然体験教育を11月25日(日)の午前中に実施しました。この実践は本プロジェクトの一番の目玉です。他の実践は既存のイベントなどに一参加者として参画するものでしたが、これは自分たちで企画を立て、立川市環境対策課と協働しながら、参加者の子どもを集め、運営するものです。

学生らは実践の目的を、子どもが自然と触れ合いつつ、自然環境について日常生活で意識したり、興味を持って学んだりしてもらえる内容に設定しました。実施場所の立川公園は、立川市で唯一の水田が残り、江戸の人々の生活水であった玉川上水からの分水やビオトープ、様々な種類

の樹林、そして見渡しの良い原っぱなどがあり、里地・里山と呼べるような豊かな自然環境に恵まれています。これらの自然を活かし、そこで楽しみながら自然と触れ合える機会を提供し、子どもたちの感性を磨き、自然との一体感を認識することができるプログラムを考えました。

当日は11月の後半にもかかわらず穏やかな天気にも恵まれ、幼稚園の年少さんから小学5年生まで22人の子どもたちに親御さんも加わり、多くの参加者が来てくれました。学生らは、多くの子どもたちと触れ合い、伝えることの大変さを学びました。そして毎回の課題であった、計画的に準備を進め、実践することをクリアすることができました。



森エリア風景

小川エリア風景

田んぼエリア風景

集合写真

地域連携プロジェクト活動内容 ②

どろん子大運動会と寺子屋活動

本プロジェクトは、地域の子どもたちやお年寄りの方の支援を目指すもので、2018年度は、第3段階として子どもの居場所づくり活動を行いました。

6月3日(日)に、多摩キャンパス近隣の田んぼで「どろん子大運動会」を開催しました。行った種目は、ドッジボール、竹引き、リレーの3種目。隣接の田んぼで未就学児を対象とした泥遊びコーナーも設けました。日頃どろん子になるという体験はなかなかできないので、参加し



た親子には大変貴重な体験ができたこと好評でした。競技終了後は学生たちが作った豚汁を食べて体を温めて帰宅しました。

また多摩キャンパス周辺の小学校の教室などを借りて月1回程度土曜日に、子ども活動を支援する寺子屋活動を行いました。7月7日(土)に、パラリンピックの競技でもあるポッチャ体験を行い、子どもから大人まで誰もが楽しめるユニバーサルスポーツを楽しみました。10月20日(土)には、プログラミングカーを使ったゲームを通じて、論理的に物事を考えて、車を目的地に到達させました。他にも、寺子屋学習教室や料理教室、鳴子づくり、アニメーション教室などを実施しました。

誰もが子どもを見守り隊プロジェクト

本プロジェクトは、これまで児童虐待防止啓発活動と子育て支援に取り組んできました。2018年度は、児童虐待防止啓発活動であるオレンジリボン運動を主軸にしながらも、子育てをする上で不自由な状況は、それ以外の人にとっても不自由に繋がること、また異なる不自由を感じている人もいることをお互いに知るという視点を重視し、「伝える」ことに取り組んできました。

具体的には、地域の機関と共に活動したり、様々な立場の人たちのお話を伺い、大学祭を利用して体験企画やパネル展示を行いました。特に大学祭の体験企画では、電車とホームの段差を再現し、ベビーカーを押す体験と、同じ状況で車椅子を使う体験を実施し、周囲の手助けがど

のくらい当事者にとっては必要なことかを考えて頂きました。また、同時の企画として、白内障を抱える高齢者と色覚障害を持つ人の体験をしたり、埼玉県作業療法士会の指導を受けて精神疾患等を持つ人の幻聴体験等を行いました。現在子育てをしている人が、高齢者や障害を抱える人の状況を知ってくださったり、高齢者が幻聴体験を通じて、病気を抱える人が日常生活を送る上で不自由な状況にあることを共有して頂く機会になりました。

また、千代田区や警視庁、企業等と一緒に、東京駅八重洲口で行われた児童虐待防止啓発活動に参加し、通行人にオレンジリボンやオリジナルのリーフレットを配付しました。



地域連携プロジェクト活動内容 ③

多摩における子育て家族の居住・住み替え支援プロジェクト

2018年度は、子育て家族の居住ニーズで重視されている「公園」のあり方について考える多摩市公園緑地課による「多摩中央公園プレイスメイキング社会実験」を含む市民参加のワークショップに学生および教員が参画しました。これは、昨年度のワークショップの成果「子育て家族の住環境では自然環境が重視される」ことの延長です。



10月から12月まで、4回のワークショップ「多摩中央公園をもっと楽しく使う方法、一緒に考えませんか?～将来にわたり楽しく使い続けられる公園を目指して～」に参加し、とりまとめの会には学生からの提案を行いました。従来の公園の使い方を見直し、市民に求められる公共空間としての公園（改修）について、市民に加わり検討しました。「社会実験」では、ワークショップでのアイデアを1日限定で実施し、その評価を行いました。これらの経験を経て、提案（四季を感じられる公園、大階段の改修、プレイパークの提案等）をまとめました。

加えて都市計画課との連携で、「子育て家族の住まいと住環境に関する調査」を市内全幼稚園園児の保護者を対象に10月～11月に実施しました（対象者2,213件、回収1,159件、回収率52.4%）。この集計結果を昨年度の全保育園園児の保護者を対象とした調査結果と合わせて分析を行うことで、子育て家族の居住・住み替えの現状と課題を提示する予定です。

唐木田発：学生と地域でコラボする体験型防災講座

学生が地域住民とともに防災講座を実施することで、地域の活性化や地域防災力向上の架け橋となることを目的としています。プロジェクト活動1年目は、学生独自の視点を活かした学外での防災講座を行いました。2年目はそれだけでなく、事前アンケート調査で地域のニーズを踏まえた上でアレンジを加えて実施しました。活動3年目である2018年度は、これまで実施した中で好評だった「食」に関するアイデアを活かし、地域の方々とともに大妻多摩祭に防災講座を出展し、学生と地域で協働することを試みました。



立川防災館での体験学習の様子



体験型防災講座の様子

体験型防災講座に活かすべく、8月に行われた立川防災館での災害対応に関する体験学習、そなエリア東京での災害対応や食に関する体験学習を経て、大妻多摩祭（10月）では、多摩市社会福祉協議会、ほっとネットしょうぶ（唐木田・中沢・山王下等地区地域福祉推進委員会）有志の方々と協働して、体験型防災講座を実施しました。非常食の試食や防災クイズ、ペットボトルの有効活用など、参加者に興味を持ってもらえるような身近なものを取り上げて体験してもらいイベントとなりました。自助のための体験が共助に結びつく光景も垣間見られました。

大妻さくらフェスティバル 2019開催

「大妻さくらフェスティバル2019」を3月23日(土)に千代田キャンパスで開催しました。都心では例年より5日早く桜の開花が発表されましたが、当日は近隣の桜も2分咲き程度で、気温も低く肌寒いあいにくの天気にもかかわらず約850人が来場しました。メイン会場となった大学校舎地下1階アトリウムでは、ステージイベントや「千代田学」事業報告とポスターセッション、体験コーナーが行われ、別会場の「ラウンジリょうま」では、地域連携プロジェクト報告会が行われました。

ステージ発表

メインステージでは、地域で活動する駐日英国大使館太鼓会「どんBRI」、九段小学校の「九段囃子の会」「九段Planets」、本学課外活動団体「舞踏研究部」、「オールチアリーディング・カンパニーLYNX」、二松学舎大学の「アカベラサークルVoice of Nation」、大妻中学高等学校の「コーラス部(高校)」、「日本舞踊部」、「バトントワリング部」、本学OGのフラダンス「Mauhana Hula Studio」など10団体がステージを彩りました。



「千代田学」事業報告

恒例となっている千代田区内の大学が取り組む地域に関する研究事業「千代田学」の事業報告ポスター展示。今年は、平成30年度に採択された本学を含む11件の事

業報告ポスターが展示され、足を止めて熱心に見入る来場者の姿もみられました。

また12:20～12:50に行われたポスターセッションには、採択された11件の内「妊活・妊娠・産後の食と運動と医療支援」に取り組んだ本学教員や「小学生を対象にした千代田区の地域素材の教材化に関する実践的研究ー『千代田区子ども検定』の作成・発信ー」に取り組んだ共立女子大学の教員と学生を含む6件の採択者が参加し、研究内容について説明したり、質問に答えたりしながら来場者との交流を深めていました。

体験コーナー

1 除伐材から作った炭でクラフト(消臭袋)作り体験

10月の文化祭でも大変好評だった、除伐材を用いた炭クラフト(消臭袋)作りを行いました。使用する炭は、事前に学生が専門家の指導の下、除伐材から作り、当日の参加者はこの炭をきれいなメッシュの巾着袋に入れて消臭袋を完成させました。きれいな消臭袋を簡単に作る事ができるため、幅広い年齢層が参加しました。

また、体験コーナーの周りには手作りのパネルを展示し、地域連携プロジェクトの活動内容を分かりやすく紹介しました。

2 癒やしのクラフト作り&三陸復興支援のワークショップ

大妻コタカ先生の故郷である広島県世羅町のドライフラワーやヒノキなどの間伐材、桜の花びらや食物の色素で染色した布や毛糸を用い、香りの良いコースージュやミニブーケ、石鹸カービングを作成しました。また、三陸の和ぐるみを用いたカスタネット作りやパネルシアターなどの食育体験コーナーも設け、大盛況でした。

地域連携プロジェクト報告会

※平成30年度地域連携プロジェクトで採択された16件の代表教員と学生による活動報告が「ラウンジりょうま」にて行われました。

実施されたプロジェクトは、千代田キャンパスの地域に密着した「大妻囲碁フェスター坂の上の街を囲碁で盛り上げる」、「神保町の出版と書店を元気にするプロジェクト」や多摩キャンパスの地域に密着した「からきだ匠(たくみ)カフェ〜地域がつながる場所〜」、「障害者雇用企業との連携によるTボール大会の開催」など。

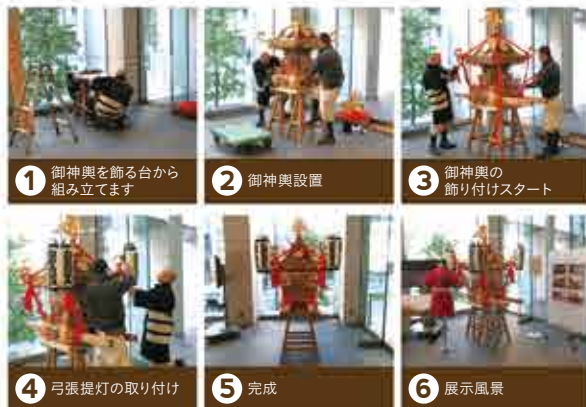


御神輿展示

展示している御神輿は、千代田区にある靖國神社の「みたままつり」(毎年7月13日~16日)で本学学生が担いでいるものです。平成30年度は約100人の学生が担ぎ手として参加し、同神社参道を練り歩きました。

なお、三番町町会のご協力で展示しています。

【展示までの様子】



地域との交流

文化放送の浜祭に学生ボランティアスタッフとして協力

大妻女子大学放送研究会の学生5人が、11月3日（文化の日）に行われた「浜松町グリーン・サウンドフェスター浜祭」にボランティアスタッフとして参加しました。このイベントは、文化放送が増上寺や東京タワーなど浜松町周辺を会場に年1回開催しているもので、今年で12回目。

学生らは、増上寺で文化放送グッズ（カレンダーやオリジナルボールペンなど）の販売を担当。たくさんのお客様とふれあい、貴重な経験をさせていただきました。



写真は、学生5人と、文化放送・清水克彦様（中央の男性）、井上美沙子副学長（右端）

学生が「ぶらちヨダ」で特集レポに挑戦！

千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム（大妻女子大学・大妻女子大学短期大学部、共立女子大学・共立女子短期大学、東京家政学院大学、二松学舎大学、法政大学）連携プロジェクトの一環として千代田区商工業連合会が運営しているイベントナビ「ぶらちヨダ」の特集レポに、文学部コミュニケーション文化学科の開出ひかるさんと矢崎志帆さんが挑戦しました。

11月5日（月）、2人は法政大学の学生と一緒に、海外交流チームとして千代田区麴町のベルギー王国大使館を訪問し、千代田区とベルギーの関わり、ベルギーの食・文化・歴史などを取材し、「貴重な体験ができた」「取材したことを記事にする難しさと楽しさを学ぶことができた」「今後もこのような機会があれば参加したい」と報告してくれました。

「ぶらちヨダ」は、本学を含む千代田区内近接大学が経済社会の健全な発展の推進力となることを目指し、近接5大学と千代田区（関連団体等を含む）、地域産業界等が、近接の立地等を生かした連携を図ることにより、学生の学びや社会の人材養成に対する要請など多様な

ニーズに適切に対応することを目的とし、2018年4月1日付で「千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム」（略称：千代田区キャンパスコンソ（C.C.C.））を設立したことにより、千代田区商工業連合会との合同企画として実施した活動で、今後も続けていく予定です。

ぶらちヨダとは

千代田区内の5つの大学で学ぶ学生たちが、千代田区内の地域文化資源を歴史・文化・芸術・海外交流・ビジネスといった切り口で「調べて、行って、聞いてきた」特集レポートページです。日々通学している千代田区の新たな魅力を学生目線で紹介しています。

大妻女子大学 地域連携推進センター

<http://www.chiiki.otsuma.ac.jp/>

〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学千代田キャンパス別館 7階 TEL.03-5275-6877